

# 人工呼吸器仕様書

- 1 件名 人工呼吸器入替
- 2 品名数量 人工呼吸器 1式
- 3 仕様

## 1. 基本性能

- (1-1) 小児から成人までの呼吸管理が可能であること。
- (1-2) 換気モードとして A/C、SIMV、SPONT を有すること。
- (1-3) 挿管及びマスク換気 (NIV) で使用できること。
- (1-4) 自動リーク補正機能を有しており、最大 65L/分まで補正が可能であること。
- (1-5) 強制換気のタイプは、VCV 及び PCV の換気様式を有すること。
- (1-6) トリガ方式は、フロートリガ及び圧トリガが選択可能であること。
- (1-7) 無呼吸バックアップ換気は、VCV 及び PCV の呼吸タイプを有すること。
- (1-8) 無呼吸バックアップ換気は、自発呼吸を認識した際に元の換気モードに自動復帰する機能を有すること。
- (1-9) 専用の吸気・呼気フィルタを有し、最大 15 日間連続使用が可能であること。
- (1-10) 呼気フィルタもしくは呼気回路内の閉塞が生じた場合、吸気側回路のみで換気が行えるオクルージョン換気機能を有すること。
- (1-11) 内臓コンプレッサを有すること。
- (1-12) 最大 1 時間動作可能な内蔵バッテリーを有すること。
- (1-13) 患者データは 72 時間のトレンド機能を有すること。

## 2. グラフィック

- (2-1) 患者の換気状態 (強制換気/補助換気/自発換気) が日本語で表示されること。
- (2-2) 波形は吸気と呼気及び強制・自発呼吸で色分けされており、患者の呼吸状態が容易に確認できること。
- (2-3) 患者データ画面と設定画面は独立しており、患者データを確認しながら設定変更ができること。

## 3. アラーム

- (3-1) 気道内圧の上限アラームを有すること。
- (3-2) 一回換気量の上限/下限アラームを有すること。
- (3-3) 分時換気量の上限/下限アラームを有すること。
- (3-4) 無呼吸アラームの時間設定が可能であること。

## 4. メンテナンス

- (4-1) 患者使用後のメンテナンスでは、呼気弁やフローセンサ等の取り外し作業及び洗浄・滅菌が不要であること。